

ライティング、営業代行等)。子育てをしながら、社会復帰のトレーニングが可能。

株式会社Rainbow Sake

代表取締役 菅波 葉子 氏

「日本酒海外普及促進支援
マーケティング事業」

〔事業概要〕

正しく管理された品質での日本酒の美味しさを海外に伝えるべく、蔵元と海外現地との橋渡しや営業活動支援を行う。

■ワーク・ライフ・シナジー賞

新たな社会的価値やイノベーションをもたらす起業には、仕事と生活のバランスだけでなく、双方の充実によって相乗効果を図っていくことが重要という観点のもと、優れた事業にワーク・ライフ・シナジー賞を授与。



(左から) Aroma Couleur 森代表、Sweet Time 石川主宰

Aroma Couleur

代表 森 かおり 氏

〔事業概要〕

CI構成要素に香りの定義「セントアイデンティティ」を加え、企業の新しいブランド戦略として、「KAORI Logo」を制作・活用。

〔受賞理由〕

子育てとの両立に奮闘しつつ事業を進めている姿は、起業潜在層に対するロールモデルとなる。子どもの成長段階に合わせて少しずつ事業拡大を目指す等、計画性も認められる。

Sweet Time

主宰 石川 さおり 氏

〔事業概要〕

日本初の「なでしこキャンドル」講座で家庭と仕事を両立する女性の支援。

〔受賞理由〕

覚悟を持って取り組むことで、趣味の延長で終

わらせることなく、収益を生み出す「仕事」となることを示している。

■特別賞

発達障害、「不調者」やがん患者などのニーズに寄り添い、課題解決のために自ら起業するなど、社会的貢献度が高い事業に特別賞を授与。



(左から) 竹本氏、保田代表、渡辺代表

学習教室キッズウィル

代表 渡辺 千恵 氏

〔事業概要〕

既存のサービスではカバーされていなかった発達障害の「グレーゾーン」と呼ばれる子ども達の学習を支援(教室運営・教材開発)。

三十八花堂

代表 保田 麻月子 氏

〔事業概要〕

「社外保健室」の立ち上げによりストレスチェック後の「不調者」(産業医面談後)を受け入れる新しい場所を提供。

niko*

竹本 裕子 氏

〔事業概要〕

がん患者のための、世界に一つのオーダーメイドの帽子+患者に寄り添うサービスのトータル提供事業。メンタル面のケアを意識し、より高付加価値の商品開発販売を目指す。将来的には癌経験者雇用も目指す。

各受賞者の詳しい事業内容については当連合会HPをご覧ください。当連合会では女性起業家支援のネットワーク構築を目指しており、随時情報を発信していく予定です。

(担当：中祖)